

# 進路だより

広島県立西条特別支援学校

進路指導部 No.1

平成30年 7月 6日

## ☆☆ 事業所説明会 ☆☆

5月25日(金)、高等部1,2年生及び中学部3年生、全校保護者を対象に「第1回事業所説明会」を実施しました。この「事業所説明会」は福祉的就労や福祉事業所について理解を深め、今後の進路選択の参考にさせていただくために毎年実施しています。

今回はNPO法人きずな 多機能型事業所「きずな」より 沼田 文様、小川 将司様

広島県立障害者療育支援センターわかば療育園「きらら」・広島県立障害者支援センター松陽寮生活介護事業所「おはよう」より 地域支援課 杉田 美由紀様にお越しいただき、事業所の沿革や活動内容などを話していただきました。

沼田様・小川様より「きずな」は利用者がアットホームな雰囲気できつろげるような事業所であることをめざして活動されている様子を、本校の卒業生が入って活動している映像を使って説明してくださいました。「きらら」「おはよう」の杉田様は 大きな組織の中でいろいろな関係部署と連携を取りながら利用者の活動が行われていることなどわかりやすく説明していただきました。

生徒たちからは「どのような由来で事業所の名称が決まったのか」、「利用者が一番楽しんでいる日中活動はなにか」、「働いてもらえる工賃はいくらか」等たくさんの質問が出ました。保護者からは移転計画のある療育支援センターの今後にまつわる質問や、別の事業所とのサービスの併用利用について等卒業はまだ先であるが、将来を見据えての質問がありました。それぞれの事業所からは丁寧な回答をいただき生徒たちもたくさん学習することができました。事後学習の中で出された感想を掲載します。

### 中学部3年生の感想

「おはよう・きらら」では「きらら」を利用していた時期もありましたが、名前の由来を初めて知りました。「おはよう」の入浴介助でストレッチャーごと入れるということを聞いて驚きました。「きずな」は行ったことや利用したことがないので、興味深く聞くことができました。知っている人が2人、活動している写真に映っていて楽しそうでした。でも車イスの人のりようは少ないと聞いたので、自分が今後利用していくかどうかはまだ分かりませんが、いろいろな情報は知っておきたいです。



安心してすごせるところをみつけて毎日楽しくすごしたいと思いました。いろいろなところをみてみたいです。

じぎょうしょによってすることがちがうことがわかりました。たのしくすごせるじぎょうしょをみつきたいです

事業所ではいろんなことをして一日をたのしくすごしていることがわかりました。ぼくも将来自分が「いきたいな」と思うところについてたのしくすごしていきたいと思いました

バーベキュー、クリスマス会、クッキング、ネイルがたのしそうでした。やってみたいと思いました。(きずな)

今日は、きずな・おはよう・きららの代表の方が事業所の説明をしてくださいました。両方の事業所はとても生活が充実してるな。と感じました。また、おはようの名前の由来は朝起きて、一日のはじまりを元気に過ごす。ということでした。きららはきらきらと輝く個性を出すため、ということでした。もし、将来、活動の場をさがしている障がい者に出会ったら、きずな・おはよう・きららのような事業所を紹介したいです。

## 高等部 1 年生の感想

きずなもおはよう、きららもいろんなぎょうじがあることがわかった。りょうしゃさんが、たのしそうなようすがよくわかった。

きずなのコーチンが1万 5,000 円だった(がんばれば2万円) きずなの一日の風景が楽しそうだった。家から遠いから行けないし、大学を希望しているから行けない(2つとも)

きずなのはなしを聞いて楽しそうだと思い見学に行きたいと思った。きららのはなしを聞いて前、利用していたのでなつかしかった。

事業所でとくちようもちがいべんきょうになりました。みんなさんが口をそろえて言っていたのは「みんな家族」

## 高等部 2 年生の感想

おやつづくりがたのしそうでした。

おふろがおおきくてすごいとおもった。

ぼくは、さぎょうのようすをみましたがとおくてみにくかったです。ぷりんとはもうすこしおおきくしてください。

しゃしんがたくさんあってみやすかったです。さんこうにしたいです。

いろいろなはなしをききました。ぼくは、これから見学や実習をして進路をかんがえていきます



★保護者の皆様たくさんのご参加ありがとうございました。次回「第2回事業所説明会」を12月末に予定しております。